

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 12 月 9 日 (2021.12.9)

【公開番号】特開 2021-9816 (P2021-9816A)

【公開日】令和 3 年 1 月 28 日 (2021.1.28)

【年通号数】公開・登録公報 2021-004

【出願番号】特願 2019-123552 (P2019-123552)

【国際特許分類】

H 0 1 B 7/00 (2006.01)

H 0 2 G 3/30 (2006.01)

H 0 2 G 3/04 (2006.01)

F 1 6 L 57/00 (2006.01)

B 6 0 R 16/02 (2006.01)

H 0 1 B 13/012 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 B 7/00 3 0 1

H 0 2 G 3/30

H 0 2 G 3/04 0 6 2

F 1 6 L 57/00 A

B 6 0 R 16/02 6 2 0 S

B 6 0 R 16/02 6 2 3 U

H 0 1 B 13/012 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 29 日 (2021.10.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 4 6 】

保護部 6 0 A、6 0 B の一例について説明する。図 2 は保護部 6 0 A、6 0 B を示す斜視図である。図 3 は保護部 6 0 A、6 0 B を示す平面図である。図 3 では保護部 6 0 A、6 0 B に配線部材 5 0 A、5 0 B が通された状態が示されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 7 5 】

これにより、共通配線部材としての配線部材 5 0 A については当初の状態に残したまま、選択配線部材としての配線部材 5 0 B が他の配線部材 5 0 C に容易に変更され得る。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 3 】

